

正智深谷高等学校特別コラム

Mind Charging

Since 2020

第308回

アレン・アイバーソン

の名言

発行：入試広報室

発行日：令和4年5月23日

編集委員：入試広報室 鈴木

今回の言葉

I'd rather have more heart
than talent any day.

才能よりも常に勇気をもっていたい。

アレン・エザイル・アイバーソンは、アメリカ合衆国の元プロバスケットボール選手。バージニア州ハンプトン出身。アレン・アイヴァーソンと表記されることもある。史上最低身長 of NBA シーズン得点王・MVP 獲得者である。ニックネームは“A.I.”、“THE ANSWER”など。



Column

アメリカプロバスケットボールリーグ『NBA』の選手として2013年まで活躍した人物です。NBA といえば世界中のバスケットボール選手や愛好家の流行が発信される場所と言っても過言ではありません。古い時代のNBA といえば、まさに無駄のないスタイルで短いショーツにハイソックスといったスタイルでした。そして、このコラムでも紹介したバスケットボール界のレジェンド『マイケル・ジョーダン』の全盛期辺りまでは長いショーツに短いソックス、肘まで上げたリストバンドに至っては爆発的に流行しました。近年のNBA 選手はHIPHOP スタイルの編み込みヘアやオーバーサイズのウエアなど、様々なスタイルでファッションアイコンとしても注目されている選手が多く存在します。そのような文化をNBA に取り込んだのはアイバーソンです。彼のスタイルは他の選手も取り入れるほどの影響力を持ちましたが、子どもたちの“お手本”として適しているものとは言えません。彼がデビューした当時は『選手は子どもたちのお手本となるべきだ』と、ドレスコードを制定し、彼のスタイルを明らかに規制・禁止したこともありましたが、しかし、先程述べたように近年は彼のようなスタイルを愛用する選手が多数いる状況です。そういう意味では彼の持つ影響力が世界最高のバスケットボールリーグに新ルールを作らせるほどのものであったと言えます。

そんな『悪役スター』のような存在の彼ですが、183センチとNBA の中では一際低身長であった彼が、スピードとテクニックを駆使することで20センチ以上もの体格差を難なくひっくり返すようなプレーの数々に多くのファンは魅了されました。もしかしたら“わざと”認められにくいスタイルでチャレンジすることで、常に自分の中の『勇気』を最高の状態に保ち続けようとしていたのかもしれませんが、今回の言葉は勇気が才能以上に大切だということですが、才能を伸ばすことや常に発揮するためには勇気（気持ち）が何よりも必要だと私も思います。大きな目標を達成しようとするならば、多少のリスクを負うことはやむを得ないと思います。彼のやり方は少々難しい部分がありますが、間違いなくひとつの“成功事例”として心に留めておきながら、みなさんの抱いた夢や目標に向かってどのように進んでいくべきなのかを常に勇気を持って考え、実行していく正智生であってほしいと願っています！